

社会保険旬報

2026年発刊分目次

- 直近一年のバックナンバー(冊子版)をご購入いただけます。
「[社会保険研究所ブックストア](#)」からご注文ください。
- お電話でのご注文も承ります。03-3252-7901(代)
- 電子版は外部サイト「[医書.jp](#)」でお求めいただけます。



 [購読お申し込み](#)

 [電子版\(医書.jp\)](#)

No.2987 2026年1月21日

視点

保険給付のシフトの始まり

座標

上野厚労相が診療報酬改定を諮問
日慢協が地域多機能型病院の必要強調
日医の女性医師の令和6年度現況調査
DX専属職員を局長級の政策統括官に

動向

制度改革の努力で社会保障関係費の増加分を抑制する
—政府が令和8年度予算案を閣議決定

論評

韓国の診療報酬改革論議
—「公共性の強化」を中心とした李在明政権の政策基調を
踏まえて 金道勲

全世代型社会保障への道筋②

社会保険料負担は限界を突破？

山崎泰彦

随想—視診・聴診

行っていません

高山哲夫

潮流

診療報酬改定の物価対応方法を了承
中医協が改定の「議論の整理」まとめる
システム等料金を選定療養で請求可に
薬価改定は0.86%の引下げで決着
上野厚労相が医療現場の課題で発言
医療関連の令和8年度税制改正
厚労省が令和6年三師統計の結果を発表
令和6年度高齢者虐待調査の結果

特別レポート

地域医療戦略をデータで再定義しDPC移行へ
—千葉秀心会 東船橋病院

NEWS

松本日医会長が予算対応を「着実に実行」と抱負

経済スコープ

雇用・労働の動き

療養の給付の取扱いについて

第63回診療報酬請求事務能力認定試験

医科・学科試験問題の解答と解説

編集室・ワードカプセル



No.2987 2026年1月11日

視点

患者負担増に哲学を

座標

社会保障関係費は39.1兆円に
MSW指針に意思決定支援
令和8年度保険料率の引下げ了承
国立大学病院の7年度赤字は321億円

動向

物価・賃金対応で診療報酬改定率が3.09%の引上げに
—令和8年度診療報酬改定の改定率

インタビュー

東京都は1つの医療圏として考えるべき
二次医療圏の概念は、もはや意味がない

猪口正孝

論評

2040年に向けた介護保険改革を考える
—2027年介護保険法改正を占う

結城康博

潮流

令和8年度改定で中医協委員が意見
医療保険部会が「議論の整理」
新たな地域医療構想策定へ厚労省案
OTC類似薬の自己負担見直しで合意

ジュネーヴからの便り

WHOアカデミー

中谷祐貴子

特別レポート

病院広報考(下)
震災後に全国の応援の声に勇気を
もらい、感謝の思いを発信—けいじゅヘルスケアシステム

NEWS

日医会長が8年度診療報酬改定は
今後の道しるべになると評価

新春随想

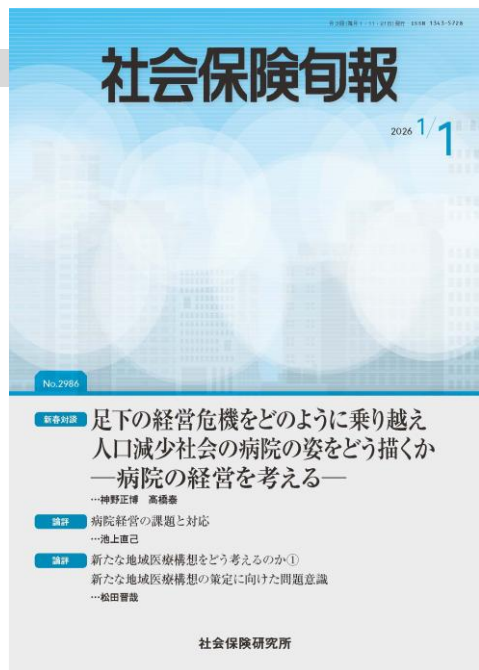
田村憲久 阿部知子 猪口幸子 濱地雅一
古川元久 小池晃 福島みずほ

年金の動き

編集室・ワードカプセル

 [購読お申し込み](#)

 [電子版\(医書.jp\)](#)



 [購読お申し込み](#)

 [電子版\(医書.jp\)](#)

No.2986 2026年1月1日

視点

2026年以降の医療・介護
医療機関の再編が不可避に

新春対談

足下の経営危機をどのように乗り越え
人口減少社会の病院の姿をどう描くか
—病院の経営を考える—

神野正博 高橋泰

霞が関と現場の間で
2026年の社会保障

中村秀一

論評

病院経営の課題と対応

池上直己

潮流

高額療養費専門委が見直しの考え方

論評

新たな地域医療構想をどう考えるのか①
新たな地域医療構想の策定に向けた問題意識

松田晋哉

潮流

医療機関が対象の認定制度を創設へ
厚労省が急性期一般入院料見直し提案
中医協に薬価制度改革の骨子示す

特別レポート

病院広報考(中)
病院広報は好意形成の一つの手段
—石心会グループ

新春随想

笹本洋一	勝又浜子	牧野憲一
小阪真二	池端幸彦	室谷ゆかり
	瀬口里美	権丈善一

編集室